



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF

TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ

〒 662-0977 西宮市神楽町

5-23

西宮 YMCA 内

Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ

2023年11月会報

第419号

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP)

Urlik Lauridaen (Denmark)

主 題 “Let Your Light Shine” 「輝かそう、あなたの光」

スローガン “Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation”

「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」

アジア太平洋地域会長(AP)

Keiko Tonegawa (Japan)

主 題 “Be the light for change 「変革のための光となろう」

スローガン “Shine and empower through fellowship 「親睦を通じて輝き、力を得よう」

西日本区理事(RD)

深谷 聡 (名古屋クラブ)

主 題 「未来に灯そう(ともそう)きぼうの光」

副 題 「互いに認め合う 世界の友」

六甲部長

井出 浩 (神戸クラブ)

主 題 「YMCAとのさらなる協働を目指して」

宝塚クラブ会長

石田由美子

主 題 「楽しくなければワイズじゃない！」 No enjoyment ,no Y's life

今月のテーマ : ASF

YMCAの歴史を学び、使命を理解し、ワイズの意義を再考しましょう。私たちはもっと仲良くなれる！  
吉田 由美Yサ・ユース事業主任 (大阪なかのしま)

2023年11月例会(ハイブリッド)

日 時 : 2023年11月8日(水)18:30

場 所 : 宝塚西公民館

会 費 : 1500円

ドライバー 武田寿子 青柳美知子

開会点鐘 石田由美子会長

ワイズソング 全 員

聖書朗読・祈祷 小林康男

ゲスト・ビジター紹介 会 長

入会式

立会人 杉本隆人六甲部 EMC 事業主査

入 会 者 清水栄治さん

入 会 者 眞藤広子さん

会 食

お 話

たからっ子総合相談センター 子ども総合相談課

伊藤 翔さん

「子育て・子どもの発達・学校生活に困ったら、  
“あのね”に相談」

各委員会報告・YMCA報告

誕生日のお祝い 会 長

ニコニコファンド

閉会点鐘 石田由美子会長

2023~2024 役員	会 長 石田由美子
	副会長 武田寿子
役員	書 記 福田宏子
	会 計 小林康男、郡家学
	会計監査 加藤光信、若林成幸
	担当主事 橋本唯
	ネット連絡 小林貴美子
11月 誕生日	直前会長 小林康男
	重松えみり(11) 多胡 進(26)
10月 実 績	例会出席者数 17名(ズーム1名) 在籍会員数 17名 出席会員数 11名(ズーム1名) 出席率 64.7% メイクアップ(内数) 0名 メネット・コメント・孫メット 2名(ズーム0名) ゲスト・ビジター 4名(ズーム0名) 例会充足率 100% アソシエイト会員 0名(ズーム0名)
	ここにこBOX 8,000円 累 計 23,400円 ファンド(たからムネ) 3,415円 累 計 15,155円 (真菰茶) 9,625円 累 計 21,040円 ファンド合計 67,680円

聖 句

「おめでとう、恵まれた方。主があなたと共におられる」  
新約聖書・ルカ福音書 1 章 2 8 節

随 想

「おめでとう、恵まれた方。主があなたと共におられる」。最初にこう言われたら、依頼に断れないのだそうですよ。さて、使がマリアに告げました。「おめでとう、恵まれた方」。誰が恵まれた方なのでしょう。身重のマリアは無理がきかないため、周囲の人々より遅れて目的地に到着します。家畜小屋があっただけでも良かったです。マリアの心に焦りが無いのがおかしい。ヨセフの心にいらだちが無いほうがおかしい。主イエスの誕生の次第は計画どおりに事が進んで行かないことのとえになりました。いったい、どこが恵まれているのでしょうか。

長崎に小崎登明修道士がおられました。父を病気で亡くし、原爆で母を亡くして天涯孤独になった彼は修道院に入ります。修練を積み、やがて修道士になった時に司祭からもらった名前が「小崎登明」(おざき・とうめい)でした。これは、トマス小崎(こさき)という二六聖人の1人の名でした。1596年、捕縛された26人が長崎に行く途中の広島に滞在した時、14歳だったトマス小崎が母に宛てて涙ながらの手紙を書きました。それは、まっすぐに神を見つめ、恨まず、人を許し、愛の心を持ち、自分の人生から逃げないという自らの決意を表した内容の手紙でした。小崎登明修道士はこれにショックを受けたのでした。

なぜなら、原爆投下直後の長崎で女子学生を乗せた担架を置き去りにして逃げたこと、決闘相手を許せなかったこと、少女の母親の願いを無視したことを思い出したからです。そして、トマス小崎のように逃げない人生を歩もうと決断し、トマス小崎の名前をもらったのでした。

その後、彼は原爆の語り部になり、自分のありのままの姿を語り始めました。また、二六聖人殉教の無声映画の弁士を勤めました。私が姫路にいた時、彼からサインをいただいた本の裏表紙にあった言葉がこれでした。「今、有りて幸い」。天使はマリアに「恵まれた方」と言いました。この言葉が苦しみの中のマリアを支えたのでした。

私たちは重荷のないのが恵まれたことであると錯覚していませんか。違うのです。重荷を背負っている人こそ恵まれた方なのです。それだけ神の臨在を身近に感じ、愛と赦しに生きることへと押し出されるという経験をするからです。

私たちも逃げないで責任を持って生き抜きたいです。そして、私の人生に「今、有りて幸い」と刻みたいのです。

浦上結慈

## 10月第1例会報告

10月の例会は15名の出席で午後6時32分より、長尾ワイズの司会進行により、石田会長開会点鐘とワイズソングで始まりました。午後6時35分福家ワイズの聖書朗読を終え、ゲストスピーカー&ビジター紹介経



て午後7時まで会食その後スピーカー安場翼氏による、「世界をつなぐメタ西谷プロジェクト」の話をして頂きました。

久しぶりに見る素朴で素直そうな27歳のバイタリティーある好青年でした。西谷地区の産業開発と里山の

環境維持管理・住民と移住民と他地域参加者の融合問題・石田会長標語の『楽しくなければ〜』が頭に浮か

びましたが、美しい自然の中で子供たちが楽しめる地域づくり等々・・・起業家であり関電社員？でありながら

素敵な構想を持っておられる事に感心致しました。ただこれが奉仕なのか、マネーが関わることなのか、錆びた脳に、色々考

えさせて頂きました。午後7時45分より、質疑応答で岡野ワイズ・田中ワイズ・風早ワイズ・清水さんの順にコメントをいただきました。

制限時間少しオーバーしましたが続いて、午後8時12分委員会報告：小林ワイズのジャガイモ事業近況報告ほか、若林ワイズ・多胡ワイズそして橋本連絡主事の説明報告あり、次に当月誕生日お祝い者無く多胡ワイズがニコニコに寄付して頂き、午後8時32分に石田会長閉会点鐘にて無事終了致しました。

郡家 学

## 10月第2例会報告

出席者：小林、郡家、武田、多胡、長尾、福家、石田、福田h

会 場：宝塚西公民館

1. 11月第一例会・・・入会式(眞藤広子さん)杉本隆人 EMC 主査出席予定、大森夏彦主任未定  
スピーカー：伊藤翔氏(イトウ ショウ)：宝塚市子ども未来部  
たからっ子総合センター
2. チャリティラン・・・11/23(木/祝)クラブからの献金とは別に、個人献金(¥3,000)  
参加費(¥1,000) 参加方法の検討：恐竜？
3. ジャガイモ事業経過報告：入荷 10/14(土)完売：数個白カビが発生、新しいものに取り替
4. 会費振込状況・・・前年度分：2名、本年度前期：2名未納
5. ブリテン
6. 市民クリスマス：鹿児島クラブ：松永さん：鹿児島 YMCA と合同のクリスマスを検討  
当日の弁当注文済(多胡)

7. 六甲部臨時役員会…7月の評議会からの継続議案 Zoom での参加、委任状の件、理事支援金の件):評議会の日程検討
8. 第 28 回西日本区大会(神戸)実行委員会設立ための準備会  
会場:ANA クラウン、:単日開催
9. その他: 西谷:綿の手入れ(草刈り)

書 記 福田宏子

## スピーカープロフィール

### 伊藤 翔さん



神戸大学及び同大学院で法学を修め、2006年4月に宝塚市役所に入庁。税務、高齢者福祉、地域福祉、人事、障害児福祉などの業務を経て、現在の子ども総合相談課長に至る。

中でも、地域福祉業務に従事していた際は、夜間や土日でも、地域で開催される話し合いやイベントに積極的に参加し、地域住民と顔の見える関係づくりに尽力。プライベートでは、もうすぐ4歳になる娘と日々向き合い、子育て奮闘中。

## CS事業活動

### 《宝塚すべての人の作品展ぷらす》

10月5日から9日まで開催された「すべての人の作品展ぷらす」の行事。主催は壁がなければ実行委員会で山田早弓さんを中心に集まっておられるメンバー。アートを手掛かりに居場所づくりをしている実行委員会。今回で2回目の開催となるとのこと。



FMの清水栄治さんからの呼びかけで宝塚ワイズメンズクラブは協力として参加した。障害のあるなしに関わらずアートを手掛かりにつながる事業。今回は5分野に分かれてのつながりのイベントがなされた。その中で宝塚ワイズは大空でつながる部門を担当。長年宝塚ワイズは3月にはんしん自立の家の入居者方々と共に大空に凧をあげ、震災、戦争などの被災地の人々を覚えて大空に凧をあげ、被災地の方々にエールを送る行事として実施。そのことが今回、ワイズに協力を呼びかけられそれに答えての協力となった。

作品展は障害者施設や個人で絵画、書道、写真、彫刻などなどを楽しんでおられる方々に声かけをし5日から9日まで宝塚市立国際・文化センターに展示され5日間  
のべ500人近い方々が来館。



宝塚クラブの担当の10月8日13:00~16:00には17の方々が来場。教材用として販売されているぐにゃぐにゃ凧の絵付けを楽しんだ。作品が出来上がり、武庫川河川敷で凧揚げをする時刻に無念の雨が降り断念せざるを得なかった。

しかし、宝塚ワイズメンズクラブは来年の3月には揚れ！希望の

凧！の行事を予定している。そのことを参加者に伝え、一緒に大空に凧をあげ被災地へのエールを送ることに繋がればとアピールした。

### 《宝塚ワイズメンズ活動のディスプレイ》

市立国際文化センター内のウインドーに宝塚ワイズメンズクラブの活動状況などを写真、文章などを展示する事業  
昨年度に引き続き2回目の展示ディスプレイとなり、今回は3ヶ月間の期間を提供された。一ヶ月ごとに少しずつ活動状況の展示は変えていくつもり。10月はファンド事業の様子を中心に展示。



CS 担当 多胡葉子

## ジャガイモファンド

10月14日(土)青空のもと、十勝クラブからのじゃがいもの積み下ろし作業を行った。今回は「はんしん自立の家」を使用できなかったため、若林メンのお宅のガレージをお借りし、午前10時には総勢20名ほどが集まり、荷物の到着を待った。

前の道路が狭く、4トントラックが入らないので、2トントラック2台に分けて10時半頃到着。台車やバケツリレーで運ぶ人、ワイズのラベルを貼る人と手分けして行った。

また宅急便で送る76箱は近くにお借りした別のガレージに運んだ。その間も近くの小学校の運動会や、神社のお祭りのため、車や人の往来が多く、その度に作業を中断して道を開けるなど一時騒然としたが、何とか348箱の荷下ろしが終わり、今度はそれぞれが配達のために自分の車に積み込み、昼前には一段落した。一方、夕方になる予定の宅急便も思いのほか早く到着し、13時過ぎには、ほぼ作業終了の目途がたちました。



皆様の多大なる協力のお陰で無事に完売することができ、ありがとうございました。

小林康男

## 他クラブ訪問

### 《神戸クラブ 10 月例会・入会式参加報告》

2023 年 10 月 10 日(火)、18:30 から神戸 YMCA チャペルにて開催された神戸クラブ例会に参加しました。コロナ以降、会食無しで 90 分、と言うコンパクトな形を継続です。点鐘後すぐに 4 名の入会式が執り行われました。



神戸クラブと言えばメネットの活躍が有名です。そのメネットの中から、森愛子さん、井出富光子さん、中道京子さんの 3 名がメンバーに、そして長年神戸 YMCA 日本語学校講師として留学生を指導して来られた尾崎美千代さんの 4 名。

森愛子さん達はクラブが一丸となって次期理事である鶴丹谷剛ワイズをサポートするためより大きく活動できるようにと入会を決められたそうです。

華やかで最強のクラブ「神戸星組」に宝塚花組からお祝いとエールを送ります。

会長 石田 由美子

### 《芦屋クラブ訪問とびわこ部会報告》

10 月はメネット事業のアピールもあって各クラブをお訪ねする機会を得た。



10 日は 4 名の入会式のあった神戸クラブへ、18 日は「人生100年時代の健康」のお話が聞けた芦屋クラブへと普段中々出来ない機会を得て、年寄りの私も充実した日々となった。

まだその上、頑張って「びわこ部会」まで足を伸ばし、新しい人や久しぶりの人との出会いを楽しみ、「卒業」を考えねばならない自分の事をすっかり忘れて新しいエネルギーをもらえ感謝でした。

芦屋クラブで柳先生のお話の中で「とにかく体を動かす」と「友達を沢山作る」の二つの言葉を覚えているが、ちょこまか人間の私は動き過ぎで、沢山の友達についてはワイズにいる限り完璧だ。

びわこ部会で講演された富山クラブの川渕映子さんは 30 年にわたり、アジアの国々に出向き、子供達に寄り添ってこられ、関東大震災にはじまり、各地の災害救助の出向き、困難を共にされて来たエネルギーに心をうたれた。お粗末な私もワイズで得たエネルギーを有意義に使いたいと思う。



六甲部メネット委員長 青柳美知子

## メンバー近況

10月14日、15日に宝塚小林だんじりに参加してきました。



だんじりは、神社の秋祭りに合わせて、氏神様の魂を載せて地域を廻るお祭りです。私も一緒に歩いて綱を引かせていただきました。多くの地域の方々が大切にして、伝統文化が継承されています。

来年は、宝塚歌劇 110 周年、宝塚市政 70 周年、手塚治虫記念館 30 周年のトリプル周年。4月には、宝塚市役所前で多くのだんじりが集まる「だんじりパレード」もお楽しみに。

風早寿郎



### YMCA ニュース

#### 【第24回ワイワイまつり】

「ワイワイまつり」は、すべての人々が平和に暮らすことができる社会をつくり出す国際協力・地域奉仕活動を支えるバザーです。どなたでもご参加いただけますので、ぜひお気軽にお越しください。収益金はYMCA国際協力募金、災害被災地支援、地域の子どもたちの水上安全活動、親子サポートに全額を捧げます。

◆日 時:2023 年 10 月 21 日(土)10:00~15:00

◆会 場:西神戸YMCA学園都市

◆入場料:1人 300 円

#### 【ワイワイまつり恒例 お楽しみ抽選会】

毎年恒例、お楽しみ抽選会を今年も行います！抽選券は1枚 100 円で先行販売予定！当日券もごさいます。

#### 【西宮 YMCA こどもカーニバル】

保育園児や卒園児が集う思い出の場として、また、西宮会館で行うプログラムに参加するこどもたちや、西宮 YMCA が担う3つの育成センターを利用するこどもたちが集う交流の場として、「西宮YMCAこどもカーニバル」を、対象を限定し開催します。今年度はこれまでの「西宮カーニバル」とは異なり、YMCAに関わるこどもたちが中心となります。西宮会館にこどもが大集合し、笑顔があふれる時を、今から楽しみにしています。

◆日 時:2023 年 10 月 28 日(土)

◆会 場:西宮会館・西宮YMCA保育園

◆対 象:保育園園児、卒園生、西宮YMCA現行メンバーの子どもたち

連絡主事 橋本 唯

第19回 市民クリスマス  
～神戸YMCA国際協力募金・ウクライナ支援募金～

みんなでつくる  
**One Christmas**

日時：2023年12月22日(金)  
午後6時30分開演(30分前開場)

場所：宝塚ベガ・ホール  
(入場無料・全席自由席)

第1部	第2部
<b>みんなでクリスマスを祝おう</b>	<b>朗読と音楽でつづるクリスマス物語</b>
幼稚園児と保護者の合唱 宝塚厚生幼稚園 ハレルヤ・コーラス(出演希望者を募集しています) ミュージックベル合奏 ポップン・リンガーズ フラ・ダンス 関西学院三田キャンパス・フラチーム“マハロ”	朗読：加悦里子(ホフマン作 クリスマスのお話し) ピアノ：中川史子・森本綾子 合奏：アンサンブル・ダカーポ 独唱：テナー 田中良和 合唱：市民クリスマス合唱団

主催：宝塚ワイズメンズクラブ  
協力：日本キリスト教団 宝塚教会・甲東教会  
後援：神戸YMCA・宝塚市・宝塚市教育委員会・宝塚市国際交流協会・宝塚市文化財団  
関西学院同窓会宝塚支部・ワイズメンズクラブ国際協会西日本区及び六甲部

連絡先：実行委員会 若林成幸 090-9708-0071 shige-wakabayashi@nifty.com

### 編集後記

朝晩寒く成りました。紅葉が始まりました。  
インフルエンザも始まりました。  
気を付けて下さい。

長尾 亘

